ナビゲーションの設定

ロゴマーク表示設定をする

さまざまな施設のロゴマークを地図上に表示させることができます。

1 メニュー を押し、設定 にタッチする

2 設定 – ロゴマーク表示設定 にタッチする

3 ロゴマークを表示させたいジャンルにタッチする

メモ

- 選ばれたジャンルは、右側のインジケーターが点灯します。インジケーターは、詳細選択 で1つ以上選択した場合も点灯します。

4 選択方法にタッチする

全選択	すべての関連施設を表示します。
全解除	選択した施設をすべて解除します。
詳細選択	施設をさらに分類表示します。

メモ

- 詳細選択 にタッチしたときは、さらに分類表示されたリストが表示されます。
- 最大200種類まで選択できます。

5 ロゴマークを表示させたい施設にタッチする

▼

選ばれた施設のインジケーターが点灯し、引き続き選ぶことができます。

メモ

- 再度施設にタッチすると、インジケーターが消灯し、選択が解除されます。
- 他の施設を選ぶには、戻る にタッチしてロゴマーク表示設定画面に戻り、手順 3 〜 5 を繰り返してください。

6 終了 にタッチする

▼

地図画面に戻り、選択した施設のロゴマークが表示されます。

ロゴマークを非表示にする

P86 手順3で > – 非表示 にタッチすると、ロゴマークを非表示にすることができます。

メモ

- オプション設定(→P106)で「ロゴマーク表示を切り換える」を割り当てている場合は、✱（オプションボタン）を押して操作することもできます。

機能設定をする

用途やお好みに応じて設定を変更することにより、ナビゲーションを使いやすくすることができます。
ナビゲーションの設定項目は、機能ごとに次の４つのメニューに分類されています。

- 地図表示(→P88)
- ルート・案内(→P89)
- 渋滞情報(→P90)
- その他(→P91)

1 メニュー を押し、設定 にタッチする

2 設定 － 機能設定 にタッチする

3 設定を変更したい項目にタッチする

メモ

・分類タブにタッチすると、機能の先頭からリストを表示させることができます。

4 設定内容にタッチする

▼

設定内容が変更されます。引き続き設定項目を選んで変更することができます。

5 設定を終了する場合は、終了 にタッチする

設定内容の詳細

地図表示

＊は工場出荷時の設定です。

2D（ノーマルビュー）地図方位

「ヘディングアップ」＊　進行方向が常に上になるよう、地図が自動回転します。
「ノースアップ」　常に北が上になるように地図が表示されます。

オートハイウェイモード

「ON」＊　自動的にハイウェイモードにします。
「OFF」　自動的にハイウェイモードにしません。

シティマップ

「ON」＊　市街地図が表示されます。
「OFF」　通常の地図が表示されます。

シティマップ境界表示（シティマップON時に選択可）

「ON」　シティマップの境界を画面に表示します。
「OFF」＊　シティマップの境界を画面に表示せず、通常画面に切り換えます。

地図色切換

「時刻連動」＊　日没/日出時刻連動で画面の配色が切り換わります。
「昼色固定」　常に昼画面のままです。
「夜色固定」　常に夜画面のままです。

走行軌跡自動消去

「自宅付近」　自宅で登録した場所から約100m以内の地点で本機の電源を切る（エンジンを切る）と、走行軌跡が自動的に消去されます。
「電源オフ時」　本機の電源を切る（エンジンを切る）と走行軌跡が自動的に消去されます。
「OFF」＊　走行軌跡は自動消去しません。

走行軌跡表示

「ON」＊　走行軌跡が表示されます。
「OFF」　走行軌跡は表示されません。

2D（ノーマルビュー）固定スクロール

「ON」　スクロール中、画面をノーマルビューに固定します。
「OFF」＊　スクロール中、画面をノーマルビューに固定しません。

ルート・案内

＊は工場出荷時の設定です。

ルート探索基準

「推奨」＊　信号機の数が少なく、右左折の量も適度な通りやすいルートが探索されます。
「距離優先」　距離を優先してルートが探索されます。
「幹線優先」　幹線道路を優先してルートが探索されます。

有料道路使用条件

「標準」＊　有料道路が標準的な基準でルート探索されます。
「回避」　有料道路を回避したルートが探索されます。

フェリー航路使用条件

「標準」＊　フェリー航路が標準的な基準でルート探索されます。
「優先」　フェリー航路を優先的にルート探索されます。
「回避」　フェリー航路を回避したルートが探索されます。

学習ルート探索

「ON」＊　学習したルートを考慮します。
「OFF」　学習したルートを考慮しません。

渋滞考慮ルート探索

「ON」＊　渋滞情報を考慮してルートが探索されます。
「OFF」　渋滞情報は考慮されません。

スマートIC考慮ルート探索[※1][※2]

「ON」　スマートICを利用するルートが探索されます。
「OFF」＊　スマートICを利用しないルートが探索されます。

渋滞考慮オートリルート

「ON」＊　渋滞情報を考慮して、オートリルートを行います。
「OFF」　渋滞情報を考慮したオートリルートが働きません。

渋滞考慮オートリルート自動決定ルート

「元ルート」＊　元ルートを選択します。
「新ルート」　新ルートを選択します。

道のり・到着予想時刻表示

「目的地」＊　目的地までの距離と到着予想時刻が表示されます。
「立寄地」　次の立寄地までの距離と到着予想時刻が表示されます。

到着予想時刻速度（一般道）

「20km/h」　平均速度20km/hとして到着予想時刻が計算されます。
「30km/h」＊　平均速度30km/hとして到着予想時刻が計算されます。
「40km/h」　平均速度40km/hとして到着予想時刻が計算されます。
「50km/h」　平均速度50km/hとして到着予想時刻が計算されます。
「60km/h」　平均速度60km/hとして到着予想時刻が計算されます。

到着予想時刻速度(有料道)

「60km/h」	平均速度60km/hとして到着予想時刻が計算されます。
「80km/h」*	平均速度80km/hとして到着予想時刻が計算されます。
「100km/h」	平均速度100km/hとして到着予想時刻が計算されます。

交差点案内表示

「アローガイド」*	案内地までの距離(数値と矢印)と交差点名の情報が強調され表示されます。
「拡大図」	平面的な交差点拡大図が表示されます。

ETCレーン案内表示※3

「ON」*	有料道路の料金所付近でETCレーン案内が表示されます。
「OFF」	ETCレーン案内は表示されません。

※1　ルート案内中でないときのみ設定できる機能です。
※2　イージーセットアップの「ETC取付状態設定」が「車に取り付けている」のときは自動的に「ON」になります。
　　「車に取り付けていない」のときは自動的に「OFF」になります。
※3　イージーセットアップの「ETC取付状態設定」を行うと、自動的に「ON」になります。

渋滞情報

＊は工場出荷時の設定です。

渋滞情報表示対象道路

「有料道・一般道」*	有料道路・一般道路の渋滞情報が表示されます。
「有料道のみ」	有料道路の渋滞情報のみが表示されます。
「一般道のみ」	一般道路の渋滞情報のみが表示されます。
「表示しない」	渋滞情報は表示されません。

渋滞情報表示※1

「ON」*	道塗り表示されます。
「OFF」	道塗り表示されません。

順調表示※2

「ON」	渋滞情報をもとに、交通が順調な道路が道塗り表示されます。
「OFF」*	順調表示はされません。

規制表示※1

「ON」*	交通規制の渋滞情報マークと規制区間が表示されます。
「OFF」	交通規制の渋滞情報マークと規制区間は表示されません。

駐車場情報マーク表示※1

「ON」*	駐車場の渋滞情報マークが表示されます。
「OFF」	駐車場の渋滞情報マークは表示されません。

渋滞オートガイド

「ON」*	ルート上の渋滞情報が自動で音声案内されます。
「OFF」	ルート上の渋滞情報は自動では音声案内されません。

※1　「渋滞情報表示対象道路」が「表示しない」以外のときに設定できる機能です。
※2　「渋滞情報表示対象道路」が「表示しない」以外のとき、かつ「渋滞情報表示」が「ON」のときに設定できる機能です。

その他

＊は工場出荷時の設定です。

現在地情報の表示

「市区町村名」＊	現在地が市区町村名で表示されます。
「走行道路名」	現在地が走行道路名で表示されます。（道路名がない場合は市区町村名が表示されます。）
「緯度経度」	現在地が緯度経度で表示されます。
「OFF」	表示しません。

有料道注意地点・県境案内

「ON」＊	案内されます。
「OFF」	案内されません。

踏切案内

「ON」＊	案内されます。
「OFF」	案内されません。

リフレッシュ案内

「ON」＊	案内されます。
「OFF」	案内されません。

ライト点灯案内

「ON」＊	案内されます。
「OFF」	案内されません。

eスタート案内

「ON」＊	案内されます。
「OFF」	案内されません。

パーキングアラート

「ON」＊	案内されます。
「OFF」	案内されません。

安全運転・飲酒運転防止

「ON」＊	案内されます。
「OFF」	案内されません。

SDカード登録確認メッセージ表示※1

「ON」＊	SDメモリーカード登録確認メッセージを表示します。
「OFF」	SDメモリーカード登録確認メッセージは表示されません。

※1　本機とSDメモリーカードの登録（ペアリング）が行われると、自動的に「OFF」になります。

通信設定をする

携帯電話を使った通信機能や電話機能をお使いになる場合、Bluetooth対応の携帯電話のご準備と、あらかじめ通信設定（Bluetooth設定、通信接続設定）を行う必要があります。

メモ

- 電話機能のみをお使いになる場合は、Bluetooth設定だけ行ってください。
- データ通信機能をお使いになる場合は、Bluetooth設定と通信接続設定の両方を行ってください。
- Bluetooth AUDIO *(→P184)* をお使いになる場合も、あらかじめBluetooth設定で本機にBluetooth AUDIO機器を登録しておく必要があります。

通信機能 ※1	Bluetooth設定 *(→P93)*	通信接続設定 *(→P96)*	ユーザー登録 *(→P92)*	初期登録 *(→P104)*	ご利用料金 ※2
携帯電話機能 *(→P214)*	要	不要	不要	不要	無料
オンデマンドVICS *(→P114)*	要	要	不要	不要	無料
駐車場満空情報 *(→P118)*	要	要	不要	不要	無料
ガススタ価格情報 *(→P119)*	要	要	不要	不要	無料
天気予報 *(→P117)*	要	要	不要	不要	無料
セキュリティロック *(→P109)*	要	要	要	不要	無料
リアルタイムプローブ *(→P114)*	要	要	要	要	無料
Bluetooth AUDIO *(→P184)*	要	不要	不要	不要	無料

※1 各種データ通信サービスについては、予告なく休止または中止する場合があります。
※2 通信費および接続料金はお客様負担となります。

ユーザー登録について

ユーザー登録は、パソコンリンクソフト「NAVI OFFICE」または弊社ホームページから行うことができます。
ユーザー登録とリアルタイムプローブサービスに関するお問い合わせは、運営元のパイオニアモバイルネットワークスにお問い合わせください。

お問合せ先 ：パイオニアモバイルネットワークス株式会社
電話番号 ：0120-510-803
受付時間 ：月曜～金曜 9:30 ～ 18:00
土曜 9:30 ～ 12:00
13:00 ～ 17:00
（日曜、祝日、弊社休業日は除く）

通信機器使用上のご注意

- 本機は、Bluetooth対応の携帯電話にのみ対応しています。携帯電話接続ケーブルなどを使っての接続はできませんので、ご注意ください。
- Bluetooth に対応した携帯電話でも、機種によっては本機との接続に制限がある場合があります。詳しくは、販売店にご相談ください。
- 本機は、以下のBluetoothプロファイルに対応しています。

プロファイル名	用途
HFP (HandsFreeProfile)	ハンズフリー通話
OPP (ObjectPushProfile)	電話帳転送
PBAP (Phone Book Access Profile)	電話帳同期
DUN (DialupNetworking Profile)	データ通信
A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)	オーディオデータ転送
AVRCP (Audio/Visual Remote Control Profile)	AV機器のリモコン機能

- 回線接続中の通信料およびプロバイダ接続料はお客様負担となります。
- 通信終了後は必ず通信が切れたことを確認してください。
- 携帯電話の「ダイヤルロック」「オートロック」などのロック機能を解除してから接続してください。
- お使いの携帯電話によっては、専用サーバー接続中に電話を着信した場合、専用サーバーとの接続が切断される場合があります。その場合は、通話終了後に専用サーバーに再接続してください。
- お使いになる携帯電話によっては、Bluetooth AUDIOを使用中はデータ通信を行えない場合があります。このような場合は、いったんBluetooth AUDIOをOFF *(→P123)* にし、携帯電話の音楽再生ソフトを終了させてからデータ通信を行ってください。

Bluetoothの設定を行う

本機にBluetooth対応の携帯電話を登録する方法と、登録した携帯電話を切り換える方法を説明します。

メモ

- 最大5台の携帯電話を登録できます。携帯電話の切り換えかたは *「携帯電話を切り換える」(→P95)* をご覧ください。
- AVプロファイルを持つBluetooth対応携帯電話を登録した場合、自動的にBluetooth AUDIOの優先接続機器として設定されます。詳しくは *「Bluetooth AUDIOの操作のしかた」(→P184)* をご覧ください。
- イージーセットアップ *(→P100)* で設定することもできます。

1 メニュー を押し、設定 にタッチする

2 設定 － Bluetooth設定 にタッチする

つづく→

▼

Bluetooth設定画面が表示されます。

接続先変更	Bluetooth接続する携帯電話を2台以上登録したときは、手動で切り換えることができます。（→P95）
登録	Bluetooth接続する携帯電話を本機に登録します。（→P94）
パスキー	本機のパスキーを変更することができます。（→P95）
電波発射	本機からの電波発射をON/OFFすることができます。（→P95）

携帯電話を登録する

1 登録 にタッチする（→P94）

メモ

- Bluetooth AUDIOが再生中の場合、再生が中断されます。また確認のメッセージが表示されますので、中断して登録を行う場合は はい を、中断したくない場合は いいえ を選んでください。
- すでに携帯電話が5台登録されている場合は、登録済みリストを表示し、削除確認のメッセージが表示されます。削除する携帯電話を選んで はい にタッチし、選んだ携帯電話の削除に成功すると手順 2 の画面が表示されます。

▼

周辺のBluetooth機器を自動的に探します。

▼

Bluetooth機器が見つかると、リスト表示されます。

お使いの携帯電話によっては本機からの検索で見つからない場合があります。その場合は、機器から登録する にタッチして、携帯電話の登録メニューから本機を登録してください。詳しくは、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

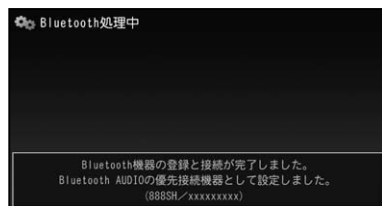
2 登録する携帯電話にタッチする

3 携帯電話を操作してパスキーを入力する

メモ

- 携帯電話に本機を登録（機器登録・機器認証）する方法については、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- 本機は、ハンズフリー通話、ダイヤルアップ通信、メモリダイヤル転送※に対応しています。
  ※お使いの携帯電話によっては、各機能に対応していない場合があります。
- 本機の出荷時のパスキーは「1212」です。

▼

完了のメッセージが表示されます。

携帯電話を切り換える

メモ

- 使用する携帯電話を切り換えた場合は、通信接続設定（→P96）も変更してください。プロバイダの違う携帯電話に切り換えた場合は、通信接続設定を行わないとデータ通信ができません。
- Bluetooth AUDIOを使用中に携帯電話の切換操作を行うと、Bluetooth AUDIOの再生が中断されます。

1 **接続先変更** にタッチする（→P94）

2 **使用する携帯電話にタッチする**

3 **使用用途を選んでタッチする**

ハンズフリー／Bluetooth AUDIO	ハンズフリー機能とBluetooth AUDIO機器として使用します。
Bluetooth AUDIO	Bluetooth AUDIO機器のみとして使用します。
ハンズフリー	ハンズフリー電話機能のみとして使用します。

▼

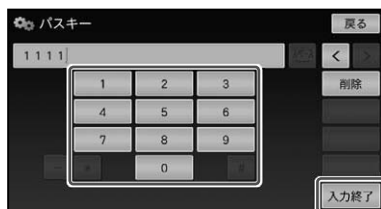
使用する携帯電話が切り換わります。

メモ

- 「ハンズフリー」に設定した場合は、「Bluetooth AUDIO」に設定した場合は、「ハンズフリー／Bluetooth AUDIO」に設定した場合はのアイコンが表示されます。
- 「Bluetooth AUDIO」または「ハンズフリー／Bluetooth AUDIO」に設定すると、AVソースをBluetooth AUDIOに切り換えたときに自動的に接続される優先接続機器となります。

パスキーを変更する

1 **パスキー** にタッチする（→P94）

2 **変更するパスキーを入力し、入力終了 にタッチする**

電波発射をON/OFFする

1 **電波発射** にタッチする（→P94）

2 **ON** または **OFF** にタッチする

ON	電波発射を行います。
OFF	電波発射を行いません。

メモ

- 電波発射をOFFに設定すると、本機からの登録操作やパスキーの変更はできません。

通信接続設定を行う

携帯電話を使ってデータ通信するためのプロバイダを設定します。設定の方法は、プロバイダリストから選ぶ方法と手動で設定する方法があります。

メモ

- Bluetooth設定 *(→P93)* で登録した携帯電話にあわせてプロバイダを設定してください。
- 2つの接続先（プロバイダ）を設定し、手動で切り換えて使用することができます。→ *「接続先を切り換える」(P98)*
- イージーセットアップ *(→P100)* で設定することもできます。

1 メニュー を押し、設定 にタッチする

2 設定 － 通信接続設定 にタッチする

▼

通信接続設定画面が表示されます。

接続先	通信接続設定で設定した2つの接続先（プロバイダ）を切り換えて使用することができます。*(→P98)*
設定	使用するプロバイダを設定します。*(→P96)*

プロバイダリストから接続先を選ぶ

1 設定 にタッチする(→P96)

2 接続先1 または 接続先2 にタッチする

メモ

- 初めて設定するときは 接続先1 にタッチします。必要に応じて 接続先2 も設定すると、切り換えて使用することができます。→ *「接続先を切り換える」(P98)*

3 接続する携帯電話のタイプに合わせたプロバイダにタッチする

▼

手順 1 の画面に戻ります。

メモ

- リストにあるプロバイダの設定内容は、プロバイダの都合により変更される場合があります。その場合はプロバイダに設定内容をお問い合わせのうえ、手動で設定してください。
- その他のプロバイダ にタッチすると、マニュアルで設定を行うことができます。*(→P97)*

4 終了 にタッチする

▼

設定を終了します。

手動で接続先の設定を行う

ご希望の接続先がプロバイダリストにない場合や、プロバイダの設定値が変更された場合は、手動で設定を行います。

1 設定 にタッチする(→P96)

2 接続先1 または 接続先2 にタッチする

3 その他のプロバイダ にタッチする

4 設定項目を順に選び、設定内容を入力または選択する

設定できる項目と内容は以下のとおりです。

項目	設定内容
「接続先名称」	プロバイダの名称
「接続先電話番号」	アクセスポイントの電話番号
「ID」	プロバイダ入会時に発行された接続ID
「パスワード」	プロバイダ入会時に発行された接続パスワード
「プライマリDNS」	プライマリDNSのIPアドレス
「セカンダリDNS」	セカンダリDNSのIPアドレス
「Proxyサーバー」	「使う」、「使わない」
「Proxyサーバー名」	Proxyサーバーの名称
「ポート番号」	Proxyサーバーのポート番号

＊上記はプロバイダより指定されたものをお使いください。

メモ

- パスワードを入力すると、他人に読み取られないように“＊”で表示されます。
- プライマリDNSとセカンダリDNSのIPアドレスは3桁ずつ入力し、3桁未満の数字には、数字の前に「0」を付けて3桁にしてください。
  例：192. 168. 2. 255の場合は、
  「192.168. 002. 255」と入力する。
- セカンダリDNSは、プロバイダから指示されているときのみ入力してください。
- Proxy(プロキシ)サーバーを使用する場合は、使う を選択してください。
- 「Proxyサーバー名」「ポート番号」の設定は、「Proxyサーバー」を「使う」に設定した場合にできるようになります。Proxyサーバー名とポート番号は、加入したプロバイダへお問い合わせください。
- Proxyサーバー名にIPアドレスを直接入力するときに、「2」などを入力する場合は、数字の前の「00」を入れないで直接「2」を入力してください。
  例：192. 168. 2. 255の場合は、そのまま「192. 168. 2. 255」と入力する。

5 終了 にタッチする

▼

設定を終了します。

ナビゲーションの設定

接続先を切り換える

1 接続先 にタッチ（→P96）し、切り換える接続先の名称にタッチする

▼

接続先が切り換わります。

メモ

・接続先（プロバイダ）を変更した場合は、Bluetooth設定で使用する携帯電話も変更してください。*（→P95）*

ナビゲーションの音量設定をする

ナビゲーションの案内音量、ハンズフリー時の受話音量、着信音量の調整と、操作音のON/OFFを設定することができます。

メモ

- イージーセットアップ(→P100)で設定することもできます。

1 メニュー を押し、設定 にタッチする

2 音量設定 にタッチする

3 設定したい項目にタッチする

案内音量

+	案内音量が大きくなります。
−	案内音量が小さくなります。

受話音量

+	受話音量が大きくなります。
−	受話音量が小さくなります。

着信音量

+	着信音量が大きくなります。
−	着信音量が小さくなります。

操作音

ON	操作音が鳴ります。
OFF	操作音が鳴りません。

メモ

- 操作音は、それぞれの調整した音量と同じ大きさで鳴ります。
- オプション設定(→P106)で「音量設定画面を表示する」を割り当てている場合は、✱(オプションボタン)を押して操作することもできます。

注意

- **操作音をOFFに設定された場合、SDメモリーカード挿入不良などの警告音もなりません。ご注意ください。**

イージーセットアップをする

イージーセットアップを行う

画面の指示に従って各設定をかんたんに行うことができます。
イージーセットアップで設定できる項目と順序は、以下のとおりです。

連続して行う設定項目

音量設定

ナビの案内音量、受話音量、着信音量と操作音を設定できます。

▼

自宅設定

自宅の登録や変更ができます。

▼

ETC取付状態設定

ETC車載器が車に取り付けられているかどうか設定します。

▼

オプション設定

(✱)ボタンに割り当てる機能を設定できます。

▼

Bluetooth設定

Bluetooth対応の携帯電話を本機に登録できます。

▼

通信接続設定

通信機能を使うためのプロバイダを設定できます。

単独で行う設定項目

車種設定

本機を取り付けた車の車種を車名リストから設定できます。

イージーセットアップを開始する

1 メニュー を押し、設定 にタッチする

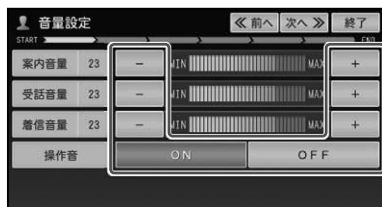
2 設定 – イージーセットアップ にタッチする

3 イージーセットアップをはじめる にタッチする

メモ

- ルート案内中は、イージーセットアップを行うことはできません。
- 車種設定 にタッチすると、車種設定のみを行うことができます。(→P103)
- イージーセットアップ設定中は、次へ》 にタッチすると次の設定へ、《前へ にタッチすると前の設定に移ることができます。
- 終了 にタッチすると、その時点までの設定を保存してイージーセットアップ終了画面(→P102)に移ります。
- ETC取付状態設定と車種設定（車名リストからの選択）以外の設定項目は、それぞれ設定メニューから個別に設定することができます。

音量の調整

4 ＋または－、ONまたはOFFにタッチして調整する

5 次へ》にタッチする

自宅の設定

6 自宅登録にタッチする

メモ

- すでに自宅が登録済みの場合は、登録変更が表示されます。タッチすると手順7に進み、自宅の場所を変更して上書きすることができます。

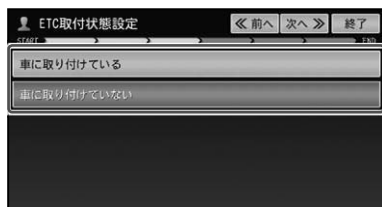
7 場所を探して(→P40)、決定にタッチする

メモ

- 探した場所の近くに一般道と高速道が隣接している場合は、道路を指定します。

8 次へ》にタッチする

ETC取付状態の設定

9 状態を選んでタッチする

メモ

- 「車に取り付けている」に設定すると、機能設定(→P87)の「スマートIC考慮ルート探索」が自動的にONになります。また、どちらの設定にした場合でも、機能設定(→P87)の「ETCレーン案内表示」はONに変更されます。

10 次へ》にタッチする

オプションボタンの設定

11 機能を選んでタッチする

12 次へ》にタッチする

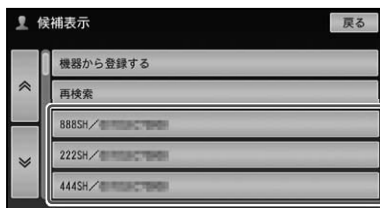
メモ

- 本機に別売のサイドブラインドモニターを接続し、サイドブラインドモニター(→P109)をONに設定した場合は、ここでの設定に関わらず、✱(オプションボタン)を押すと、サイドブラインドモニター映像を表示します。サイドブラインドモニターをOFFに設定すると、ここで設定した機能を再び使うことができます。

つづく→

Bluetoothの設定

13 登録 にタッチする

14 接続する機器名にタッチする

メモ

- 接続する機器がリストにない場合は、機器から登録する にタッチしてBluetooth機器より登録してください。詳しくは*「Bluetoothの設定を行う」*(→P93)をご覧ください。

15 次へ》 にタッチする

通信接続の設定

16 携帯電話 にタッチする

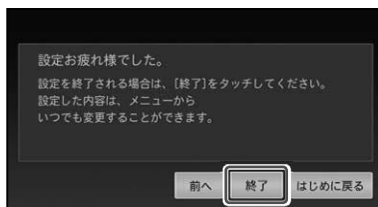
17 使用するプロバイダ名にタッチする

メモ

- ここで選んだプロバイダは、接続先１として保存されます。すでに接続先１に設定済みのプロバイダがある場合は、設定内容が上書きされます。接続先について、詳しくは*「通信接続設定を行う」*(→P96)をご覧ください。

18 次へ》 にタッチする

イージーセットアップを終了する

19 終了 にタッチする

前へ	ひとつ前の画面に戻ります。
はじめに戻る	イージーセットアップ開始画面(→P100)に戻ります。

車種設定を行う

本機を取り付けた車両の情報を車名リストから選択するだけでかんたんに設定します。

1 メニュー を押し、設定 にタッチする

2 設定 – イージーセットアップ にタッチする

設定 戻る
ロゴマーク表示設定 | 機能設定 | Bluetooth設定 | 通信接続設定
音量設定 | イージーセットアップ | リアルタイムプローブ設定 | その他

3 車種設定 にタッチする

戻る
ようこそ！イージーセットアップへ
初期設定をカンタンに行います。
画面の指示に従って設定・入力してください。
※ルート案内中は設定できません。
イージーセットアップをはじめる　車種設定

4 車名をリストから選んでタッチする

車種設定 終了 戻る
H43 アトラス
Y12 ウイングロード
NA1 オッティ
E25 キャラバン
Z11 キューブ

メモ

- 車名がリストにない場合は、マニュアル設定 にタッチして、車両情報を設定してください。詳しくは*「車両情報を設定する」(→P107)*をご覧ください。
- 車名リストから設定した場合は、車両情報 *(→P107)*およびカメラガイド線*(→P204, 206)*が自動的に設定されます。

5 終了 にタッチする

リアルタイムプローブ設定をする

リアルタイムプローブを利用するために必要な設定を行います。

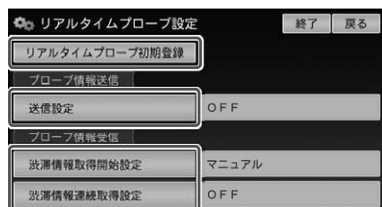
メモ

- 「プローブ情報」とは、以下のデータを総称した名称です。
  - **蓄積型プローブ**　SDメモリーカードとパソコン経由で専用サーバーへ送信される、本機内蔵のメモリーに蓄積された走行履歴データ
  - **リアルタイムプローブ**　本機に接続された通信機器を使って、専用サーバーへ送受信される現在の走行履歴データ
- 蓄積型プローブデータは最大で約1 000km分が本機内蔵のメモリーに保存され、それを超えると古いデータから削除されます。
- リアルタイムプローブを利用するには、あらかじめユーザー登録およびリアルタイムプローブ初期登録が必要となります。
- ユーザー登録は、パソコンリンクソフト「NAVI OFFICE」または弊社ホームページから行うことができます。(→P92)

リアルタイムプローブ設定を行う

1 メニュー を押し、設定 にタッチする

2 設定 – リアルタイムプローブ設定 にタッチする

3 設定する項目を選んでタッチする

項目	説明
リアルタイムプローブ初期登録	リアルタイムプローブを利用するための初期登録を行います。(→P104)
送信設定	プローブ情報送信の有無(ON/OFF)を設定します。(→P105)
渋滞情報取得開始設定	渋滞情報を自動で取得するか手動で取得するか(オート/マニュアル)を設定します。(→P105)
渋滞情報連続取得設定	渋滞情報の連続取得の有無(ON/OFF)を設定します。(→P105)

初期登録

メモ

- あらかじめ通信設定を行ってください。(→P92)

1 リアルタイムプローブ初期登録 – 登録する にタッチする

▼

通信が開始され、専用サーバーに接続されます。

メモ

- 回線接続する必要がある場合は、メッセージが表示されます。はい にタッチしてください。

2 ユーザー登録時に設定したニックネームとパスワードを入力し、入力終了 にタッチする

▼

初期登録が完了します。

データ送信の設定

工場出荷時は「OFF」です。

1 送信設定 にタッチする（→P104）

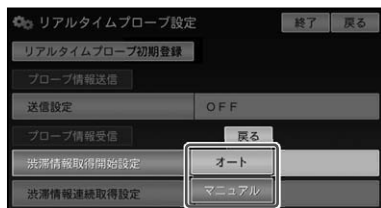
2 ON または OFF にタッチする

ON	プローブ情報を送信します。
OFF	プローブ情報は送信しません。（リアルタイムプローブ機能は利用できません。）

データ取得開始タイミングの設定

工場出荷時は「マニュアル」です。

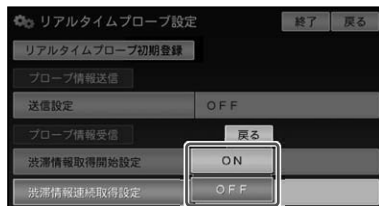
1 渋滞情報取得開始設定 にタッチする（→P104）

2 オート または マニュアル にタッチする

オート	本機が通信可能な状態の場合、渋滞情報を自動的に取得します。
マニュアル	渋滞 に長くタッチするかリアルタイム情報メニューの リアルタイムプローブ情報取得 にタッチすると、渋滞情報を取得します。

データ受信方法の設定

工場出荷時は「OFF」です。

1 渋滞情報連続取得設定 にタッチする（→P104）

2 ON または OFF にタッチする

ON	情報の取得を一定間隔で行います。
OFF	連続取得は行いません。

メモ

- 連続取得をONに設定した場合、取得間隔は以下のようになります。
  - ー ルートあり時：10分間隔
  - ー ルートなし時：20分間隔
- 専用サーバーの状態によっては、設定した取得時間間隔どおりに動作しない場合があります。

取得タイミングと連続取得の取得動作について

取得タイミングと連続取得の関係は、以下の表のようになります。

		渋滞情報取得開始設定	
		オート	マニュアル
渋滞情報連続取得設定	ON	通信機器の接続を確認した時点で自動取得し、以降一定間隔で連続取得します。	手動取得操作（→P115）を行った時点で取得し、以降一定間隔で連続取得します。
	OFF	通信機器の接続を確認した時点で自動取得し、以降は手動取得操作（→P115）を行った時点で取得します。	手動取得操作（→P115）を行った時点のみ取得します。

その他の設定をする

オプションボタンを設定する

本体の✱(オプションボタン)に割り当てる機能を設定します。

メモ

- 別売のサイドブラインドモニターを装着していない場合は、「ソースを換える」に設定されています。
- イージーセットアップ*(→P100)*で設定することもできます。

1 メニュー を押し、設定 にタッチする

2 設定 ー その他 にタッチする

3 オプション設定 にタッチする

▼

オプション設定リストが表示されます。

4 設定したい機能(コマンド)にタッチする

▼

選んだ機能が、✱(オプションボタン)に割り当てられます。

✱(オプションボタン)を押すと、割り当てた機能を使うことができます。

設定できる機能(コマンド)について

eスタート画面を表示する	eスタート画面*(→P83)*を表示します。
TVにする	AVソースのTV*(→P129, 134)*をONにします。
VICS図形情報画面を表示する	VICS図形情報画面*(→P79)*を表示します。
MUTEをON/OFFする	一時的にAVソースの音量を0にする機能をON/OFFします。
音量設定画面を表示する	音量設定画面*(→P99)*を表示します。
自宅へ帰る	自宅までのルート(1本)を探索します。*(→P37)*
ソースを換える	ボタンを押すたびにAVソースを切り換えます。*(→P122)*
ソースをOFFにする	AVソースをOFFにします。*(→P123)*
リアルタイム情報画面を表示する	リアルタイム情報メニュー*(→P25)*を表示します。
リダイヤル	ハンズフリー電話で、リダイヤルを行います。*(→P216)*
ルート編集画面を表示する	ルート編集画面*(→P70)*を表示します。
ロゴマーク表示を切り換える	ボタンを押すたびにロゴマークの表示／非表示を切り換えます*(→P86)*

サイドブラインドモニターを使う場合

本機に別売のサイドブラインドモニターを接続し、サイドブラインドモニター (→P109) をONに設定した場合は、ここでの設定に関わらず、✱(オプションボタン)を押すと、サイドブラインドモニター映像を表示します。サイドブラインドモニターをOFFに設定すると、ここで設定した機能を再び使うことができます。

メモ

- サイドブラインドモニター使用中の場合でも、オプション設定自体は行うことができます。割り当てた機能が有効になるのはサイドブラインドモニターをOFFにした時点からとなります。

車両情報を設定する

車両の有料道路料金区分や駐車制限、長さ、幅、高さを設定します。
ここで設定された内容が駐車場および有料道路の料金案内に反映されます。

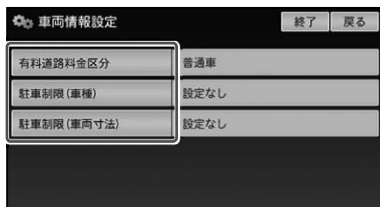
メモ

- イージーセットアップ (→P100) で設定することもできます。また、イージーセットアップでは車種設定リストから車名を選んでかんたんに設定することもできます。その場合、手順 4 の画面には選んだ車種の設定値があらかじめ表示されます。

1 メニュー を押し、設定 にタッチする

2 設定 − その他 にタッチする

3 車両情報設定 にタッチする

4 各項目を選んで内容を設定する

有料道路料金区分	有料道路走行時の料金区分を設定します。(→P107)
駐車制限(車種)	駐車場利用時の車種制限を設定します。(→P108)
駐車制限(車両寸法)	駐車場利用時の車両寸法制限を設定します。(→P108)

メモ

- ルート案内中やハイウェイモードの場合は、有料道路料金区分の設定はできません。

5 終了 にタッチする

有料道路料金区分の設定

1 有料道路料金区分 にタッチする (→P107)

2 該当する区分を選んでタッチする

ナビゲーションの設定

駐車制限（車種）の設定

1 駐車制限（車種）にタッチする（→P107）

2 該当する車種を選んでタッチする

選ばれた車種のインジケーターが点灯し、引き続き選ぶことができます。

メモ

- 該当する車種が無い場合は、何も設定しないでください。

3 戻るにタッチする

駐車制限（車両寸法）の設定

1 駐車制限（車両寸法）にタッチする（→P107）

2 入力する項目を選んでタッチする

3 車検証等を参考に寸法を入力し、入力終了にタッチする

例：長さ（L）を選んだ場合

引き続き他の項目を入力することができます。入力を終了する場合は戻るにタッチしてください。

メモ

- 一度設定した値をクリアするには、それぞれの入力画面で設定解除にタッチします。

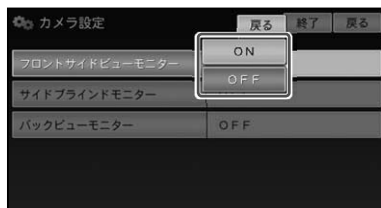
カメラの入力設定をする

別売カメラの入力設定を行います。本機に接続されたカメラの種類に合わせて設定してください。

1 メニューを押し、設定にタッチする

2 設定－その他にタッチする

3 カメラ設定 にタッチする

4 それぞれのカメラ入力にタッチし、ON または OFF にタッチする

フロントサイドビューモニター

ON	本機に別売のフロントサイドビューモニターを接続した場合にONに設定します。
OFF	本機に別売のフロントサイドビューモニターを接続していない場合、または一時的にフロントサイドビューモニターを使用しない場合はOFFに設定します。

サイドブラインドモニター

ON	本機に別売のサイドブラインドモニターを接続した場合にONに設定します。
OFF	本機に別売のサイドブラインドモニターを接続していない場合、または一時的にサイドブラインドモニターを使用しない場合はOFFに設定します。

バックビューモニター

ON	本機に別売のバックビューモニターを接続した場合にONに設定します。
OFF	本機に別売のバックビューモニターを接続していない場合、または一時的にバックビューモニターを使用しない場合はOFFに設定します。

メモ

- サイドブラインドモニターをONにすると、オプション設定(→P106)に関わらず、(✱)(オプションボタン)を押すとサイドブラインドモニター映像が表示されるようになります。

セキュリティロック設定を行う

セキュリティロックを設定しておくと、本機が一度バッテリーから外された場合、パスワードが一致しない限り、主な機能が使えないようになります。

メモ

- セキュリティロック機能をご利用になる場合は、通信設定(→P92)のほかに、ユーザー登録が必要となります。ユーザー登録は、パソコンリンクソフト「NAVI OFFICE」または弊社ホームページから行うことができます。(→P92)

セキュリティロックを設定する

セキュリティロックの設定は、専用サーバーに接続して行います。あらかじめ通信機器を接続してから操作してください。

1 (メニュー)を押し、設定 にタッチする

2 設定 – その他 にタッチする

つづく→

3 セキュリティロック にタッチする

メモ

- 回線接続する必要がある場合は、メッセージが表示されます。はい にタッチしてください。

▼

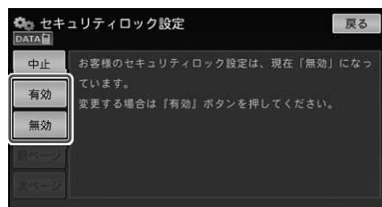
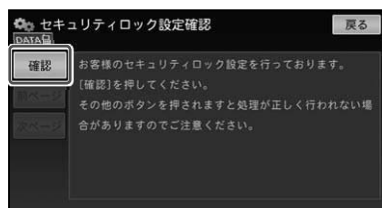
通信が開始され専用サーバーに接続されます。

4 確認 にタッチする

5 ユーザー登録時に設定したニックネームとパスワードを入力し、入力終了 にタッチする

▼

現在のセキュリティロックの設定状態が表示されます。

6 現在の状態に合わせて、有効 または 無効 にタッチする

7 確認 にタッチする

8 確認 にタッチする

▼

セキュリティロックが有効または無効になります。

セキュリティロックが働いた場合の操作

セキュリティロックを有効に設定した状態で、バッテリー交換などを行った場合、エンジンスイッチをACC・ONにすると、以下の画面が表示されます。

1 確認 にタッチする

2 ユーザー登録時に設定したパスワードを入力し、入力終了 にタッチする

3 確認 にタッチする

▼

ナビゲーションが起動します。

パスワードを忘れた場合

万が一、パスワードを忘れた場合は、セキュリティロック解除ファイルが必要になります。
セキュリティロックの解除に関しては、ユーザー登録用WEB画面へのアクセス、もしくは販売店にお問い合わせください。

自車位置のずれを修正する

自車位置がずれた場合は、修正することができます。自車位置修正は必ず停車した状態で行ってください。

1 メニュー を押し、設定 にタッチする

2 設定 － その他 にタッチする

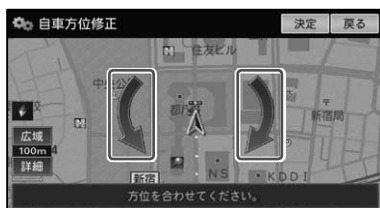
3 自車位置修正 にタッチする

4 8方向矢印キーにタッチして十字カーソルを現在地に合わせる

メモ

- 微調整 にタッチすると、８方向矢印キーの表示／非表示を切り換えることができます。
- ８方向矢印キー表示中に走行を開始した場合は、微調整 にタッチして８方向矢印キーを消すことが、一度だけできます。

5 決定 にタッチする

6 左右の回転矢印にタッチして自車の向きを調整する

7 決定 にタッチする

▼

自車位置が修正されます。

設定を初期状態に戻す

設定された機能を工場出荷時の状態に戻すことができます。

1 **メニュー** を押し、**設定** にタッチする

2 **設定** － **その他** にタッチする

3 **設定初期化** にタッチする

4 初期化したい項目にタッチする

5 **はい** にタッチする

▼

選んだ項目が初期化されます。